

編みつける口金(13cm)で作る

AMU-739

ワッフル柄のがま口ポーチ



デザイン/ミドリノクマ

- ☆でき上がり寸法
- ☆使用糸

幅約21cm、深さ約14cm
アランツイード(40g玉巻)

<2020A/W>

この作品はレシピ2枚です(2-1)

使用色	使用量
薄茶(No.2)	1.5玉

- ☆副資材
- ☆使用針

編みつける口金13cm(H207-021-4)アンティーク……………1組
ハマナカアミアミ片かぎ針7/0号
毛糸とじ針(H250-706)6本1組

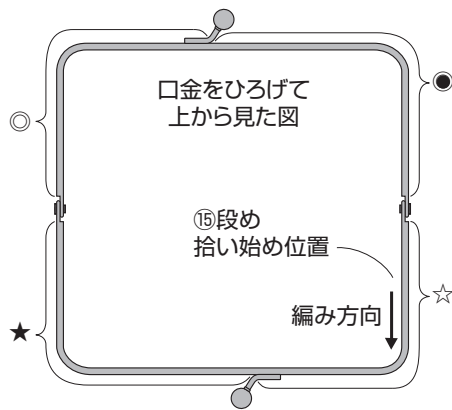
〈編み方〉

糸は1本どりで図のように編みます。
共糸鎖の作り目で編み始め、模様編みで編みます。
最終段は口金も一緒に拾って編みます。

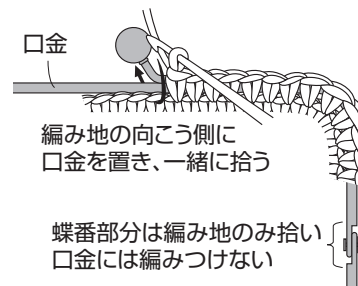
ゲージ

模様編み17.5目11段が
10cm角

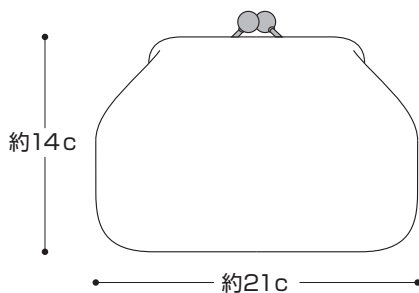
〈口金の拾い位置〉



〈口金の拾い方〉



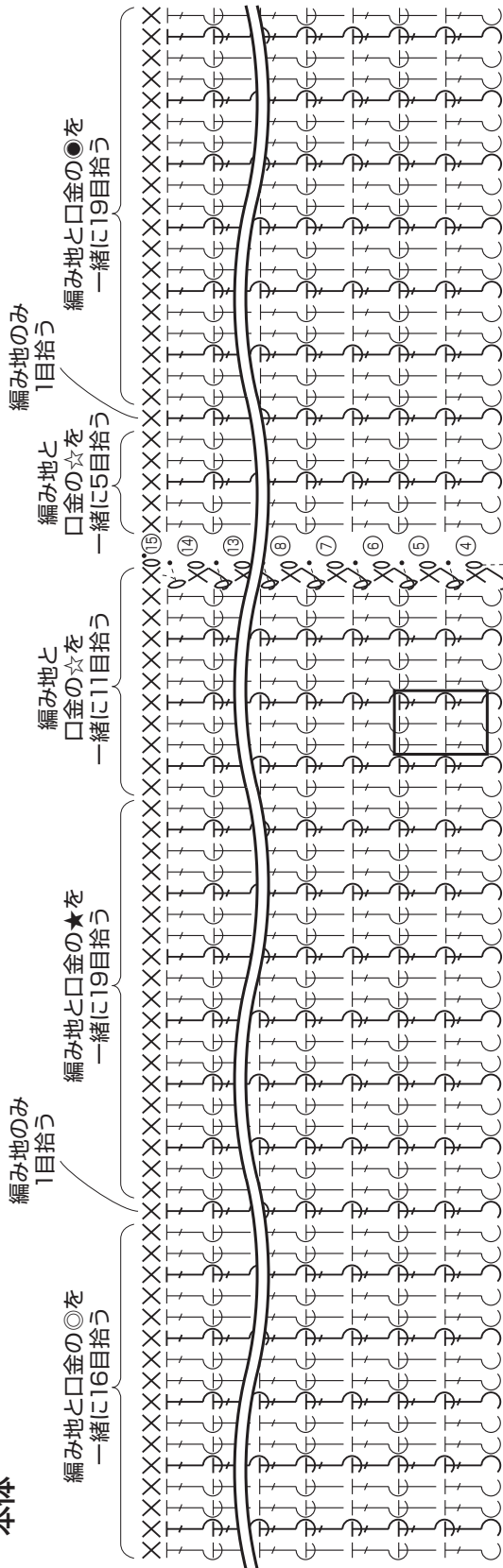
でき上がり図



編みつける口金
プロセス基礎



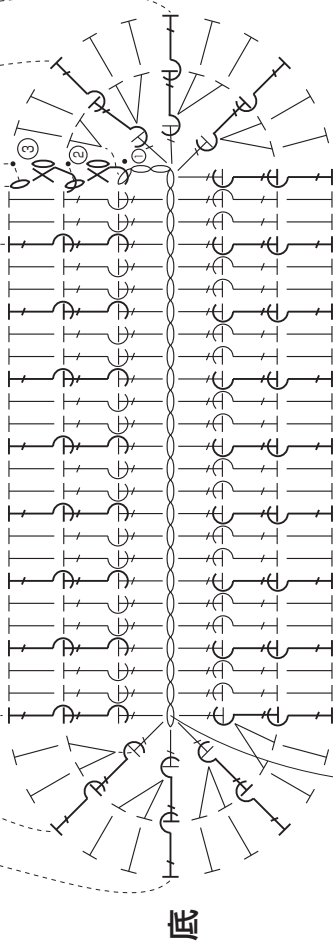
本体



- × = 細編み
- ┆ = 中長編み
- ∨ = 中長編み2目編み入れる
- ┆ = 長編み
- = 引き抜き編み

段	目数	増減
⑬	72目	図参照
⑭	72目	増減なし
⑮	72目	16目増
⑯	鎖編み25目から立ち上がり鎖3目と長編み55目拾う	

模様編み
3目2段1模様



編み始め(鎖25目)

① ② ③ 細編み表引き上げ目

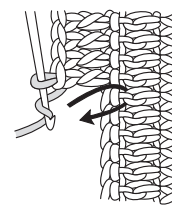


矢印のように針を表側から入れ、糸を引出す。

針に糸をかけ、針にかかっている2つのループを1度に引き抜く。

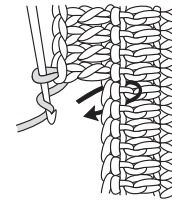
でき上がり。

長編み表引き上げ目



針に糸をかけ、表側から針を入れて前段の柱をすくい、長編みを編む。

長編み裏引き上げ目



針に糸をかけ、裏側から針を入れて前段の柱をすくい、長編みを編む。

引き抜き編み(②~⑭段め)



②~⑭段めの引き抜き編みは細編み表引き上げ目の後の鎖に針を入れて引き抜く